

# 第32回田原市男女共同参画推進懇話会

日時：平成29年12月20日（水）

午後2時から

場所：田原市役所 政策会議室（南庁舎4階）

## 1 あいさつ

○会長あいさつ

## 2 報告事項

(1) 各委員の取組状況・意見 【資料1】

(2) 第10回男女共同参画フェスティバル開催報告 【資料2】

(3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」 【資料3】

## 3 議 題

(1) 平成30年度の男女共同参画フェスティバルについて 【資料4】

(2) 平成30年度男女共同参画推進施策について 【資料5】

## 4 その他

○今後の予定

次回第33回懇話会：平成30年3月中旬（予定）

### 配布資料

【名簿・配席表】 ※当日配付

【資料1】各委員の取組状況・意見 ※当日配付

【資料2】第10回男女共同参画フェスティバル開催報告

【資料3】たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」

【資料4】第11回男女共同参画フェスティバルについて（案）

【資料5】男女共同参画推進プランⅡに基づく平成30年度実施予定事業

## 各委員の取組状況・意見

1	あかばねひらがなの会 太田としゑ
<p>平成29年度の取組について</p> <p>○本年度は防災についての取組も加えてみました。</p> <p>①6月「AED」取り扱いの講習会開催 「各所に AED の器具は設置されていますが、非常時に即、活用しようとしても自信がない。」と会員さんからの声から、市の訪問講座に申し込みました。消防署赤羽根分署の救急救命士の方による、実技講習会を開催しました。親子 25 人 汗だくで取組みましたが、まだ一人ではチョット？</p> <p>②7月「ユニバーサルデザイン」市の訪問講座を活用 広報秘書課 一ツ田さん講師。点字ブロック、牛乳パックの切込み、紙幣のトリック、防災用簡易トイレ、防災グッズ、世界の標識、避難場所、非常口、世界のトイレ等、クイズ形式での講座につりこまれ、理解しやすかった。親子 18 人参加</p> <p>③9月“非常時に役立つ料理”講習会(スマイルの会さん6人と交流)寒い被災地で冷たい食べ物が多い中、湯の中へ食材をパックに詰めて入れた料理は好評であったそうです。そこで、今回はそれらの中から6種を教えてもらい非常時だけでなく、家庭の料理しとして時には食卓に登場しながら身に付く講習会開催。 ○メニューは、ごはん・カレー、シーチキンじゃが芋、じゃがりこのポテトサラダ、蒸しパン、トマト味ごはん、切り干し大根のサラダ6種 ○どれも好みの味に調味料で調節できるので、赤ちゃんからお年寄りまで OK 親子30人参加(子どもは調理場には入らないが、食器にする容器類を厚紙で、折り紙形式で作成し、配色時にビニル袋又は、ラップ類を敷いて、提供する「折り紙の食器作り」を学びました。)</p> <p>④防災ベスト … 会員さんからのアイデア ○家族一人ひとり自分のチョッキ類(ベスト)にポケットを多数付けて、そこに避難時に必要な物を各自(子どもも大人も)入れておく 避難時にはそれを着用するきまりを家族間で共通理解しておく会員さんの家族を紹介。 ◎時代がかわりつつある今日、防災は地震、火災、風水害類だけでなく、予想もつかない事態の発生も想定しなくてはならない不気味感のある今日です。 そのような事が到来することがないよう願っています。</p>	

2	ヒッポファミリークラブ 清水 直美 委員
<p>子育て中の母親をどうサポートするか。 地域の人たちの意識を含め、子育てを母親に任せるのではなく、男女が協力してできることをしていく意識作りや、新しい視点でとらえ直すきっかけを話し合いたい。 3才児神話についてのみなさんの意見を聞いてみたい。</p>	

<b>3</b>	<b>更正保護女性会 藤井 信子 委員</b>
<p>赤十字奉仕団は、防災への関心を高める活動として、市の防災訓練やイベント、地域の市民館まつりに参加しています。炊き出し訓練を実施し、参加者に試食を提供しました。</p> <p>防災キャンプでは、心のケアやハンドマッサージ等の方法を伝えました。避難所での健康生活の支援活動に取り組んでいます。</p> <p>子育て支援として、赤ちゃんサロンや保育園では、乳児安全法の指導をしています。若い保護者にAEDの使い方や水の事故、誤飲等への対処方法を知らせました。また、更生保護でも、消防署の救急救命講習を中心に、他の行政の要望にも応じて託児を行っています。乳幼児を預かることで、子育て中の両親、あるいは父親、母親が安心して受講できるよう支援しています。</p> <p>託児を通じて、母親がリフレッシュし、再び育児に専念できるよう「託児ボランティア」の活動を続けていきます。</p> <p>以上、赤十字と更生保護の両輪で子育て支援に取り組んでいます。</p>	

<b>4</b>	<b>公募 永田 みよる 委員</b>
<p>八月に開催した、男女共同参画&amp;しみんのひろばで「子育てトーク」に参加された方を中心に「イドバ」子育てグループが生まれました。</p> <p>月に一回の例会の開催。</p> <p>11月11日（土）は森のようちえんを若戸校区にあるSATOYAMAで行いました。幼稚園の多様な体験は、成人期まで影響すると言われています。自然の中で、遊びを通し、達成感を味わい、親は見守るという企画です。今後も継続していく予定です。</p> <p>11月28日に平成31年完成の親子交流施設について、街づくり推進課・子育て支援課・健康課の三人の課長から、建物の概要、駐車場台数、どんな利用がされるのか等を市民の有志8名で、様々な意見の交換ができたことは行政にとっても、市民にとってもよいことでした。</p>	

<b>5</b>	<b>女性会議ウィットWIT 森下 静子 委員</b>
<p>第14回あつみNPOの集いチラシの提供</p>	

## 平成29年度男女共同参画フェスティバル&amp;しみんのひろば 開催報告

## (第10回男女共同参画フェスティバル)

日 時	平成29年8月27日(日) 10:00~16:00
場 所	田原文化会館多目的ホールほか
テ ー マ	「市民がつくる男女共同参画のひろば」
開 催 内 容	○市民活動団体等による活動発表 ○女性の生き方テーマとする映画上映 (上映作品「この世界の片隅に」監督/片渕須直) ○渥美半島在住の画家の小林憲明氏の絵画「ダキシメルオモイ」 の展示及び講演 ○フォトボイス (Photo Voice 写真と「声」) の展示 ○子育てワークショップ「たはら de 子育て井戸端会議」の開催
参加団体	市内外で活動する個人・市民活動団体38団体
来場者数	約550人

## ■状況写真



▲オープニング (参加団体紹介)



▲懇話会会長あいさつ



▲副市長あいさつ



▲文化ホール内の様子





▲多目的ホール内出展ブース



▲ステージ発表（渥美虹の会）



▲文化ホール前（バザー等）



▲ステージ発表（男女共同参画推進懇話会）



▲ステージ発表（奏 DAYS）



▲ステージ発表（たはら太極拳教室）



▲たはら de 子育て井戸端会議の様子



▲男女共同参画啓発パネル

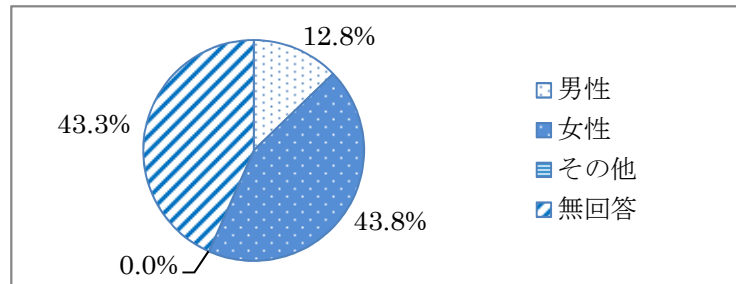
# 平成29年度男女共同参画フェスティバル&しみんのひろば 来場者アンケート結果

## ■イベント概要

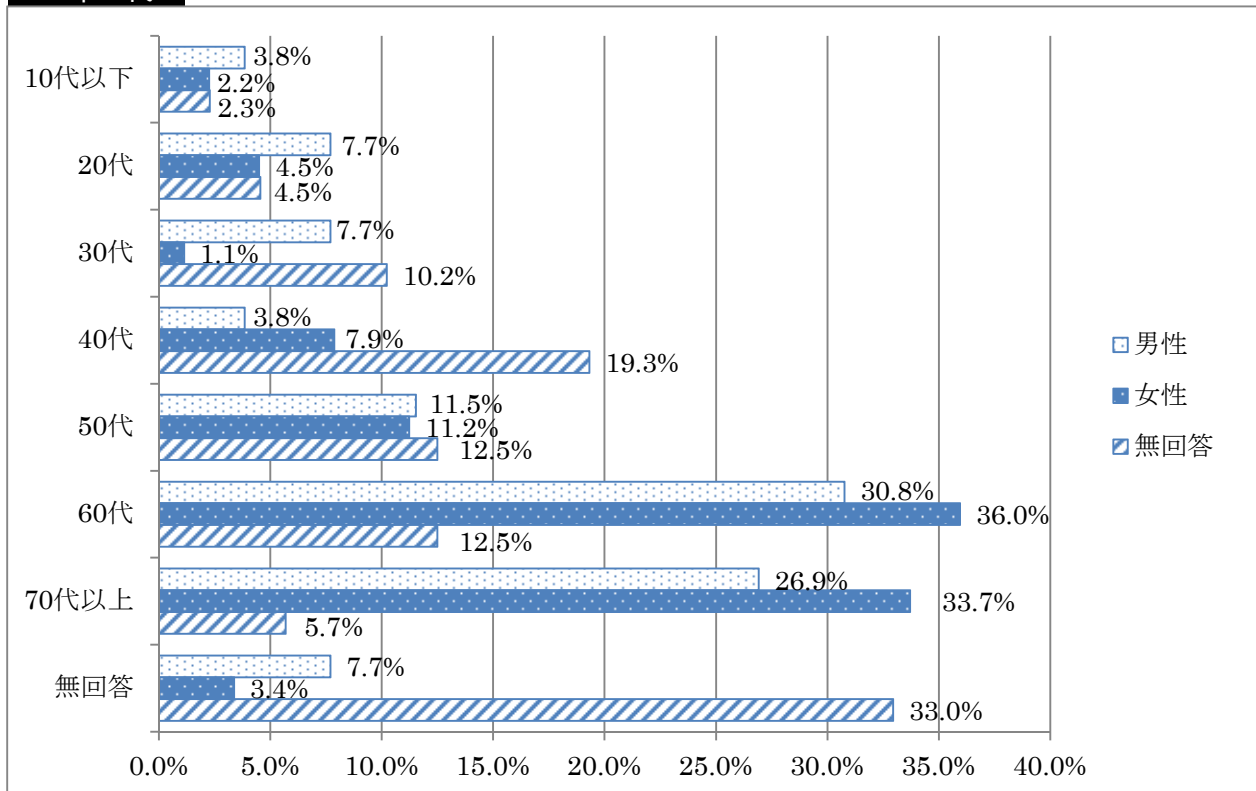
日時・場所	平成29年8月27日(日) 10:00~16:00@田原文化会館
全体来場者延べ人数	約550名
アンケート回収数	203枚(回収率:36.9%)
参加団体数(人数)	40団体(231名)
映画入場者数	206名(昨年度:250名)

## 1 性別

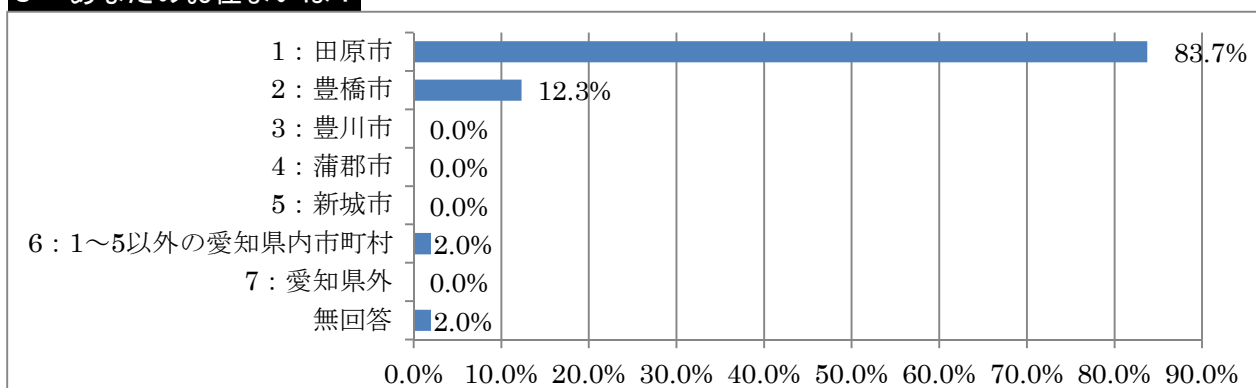
男性	26名(12.8%)
女性	89名(43.8%)
その他	0名(0.0%)
無回答	88名(43.3%)
合計	203名



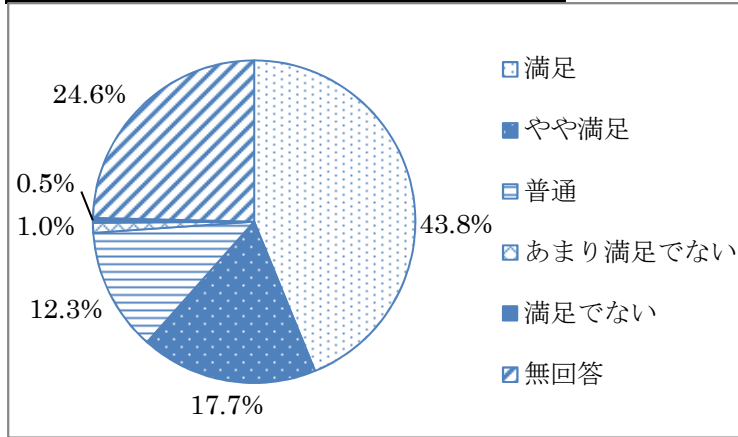
## 2 年代



## 3 あなたのお住まいは？



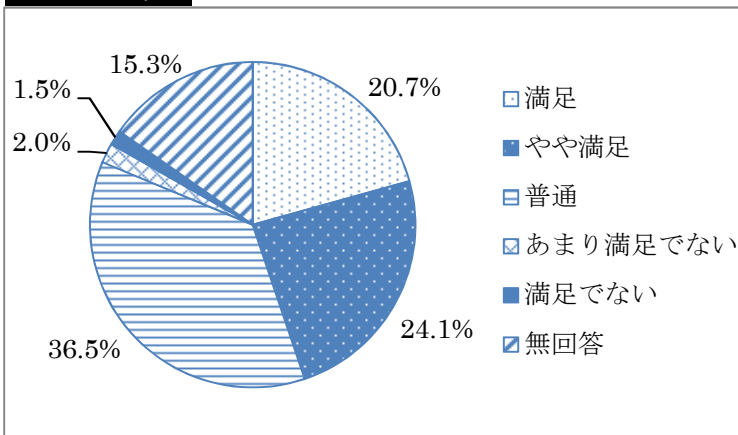
#### 4 イベントはいかがでしたか？（映画上映）



##### ○理由

- ・忘れてはいけない戦争
- ・エアコンが寒い
- ・戦争の恐ろしさがよく分かった
- ・戦争は二度とダメ
- ・子供と見た。自分の子供時代よりやさしい内容で見やすかった。
- ・少し怖かったけど面白かった
- ・勉強はしていないけど、戦争に興味があるので面白かった
- ・家族と人々の絆が大切
- ・戦争の怖さを知った
- ・戦争に関して少しだけ分かって良かった
- ・時間も忘れて夢中になれた
- ・とても素晴らしい映画でした
- ・私の出身は呉で、方言や景色に感動した
- ・自分の生まれたところで、思い出し感動した
- ・多くの方に見てほしい映画（義理母の兄弟が青葉に乗っていた）
- ・内容がソフトであったが、事実を連想させてくれる

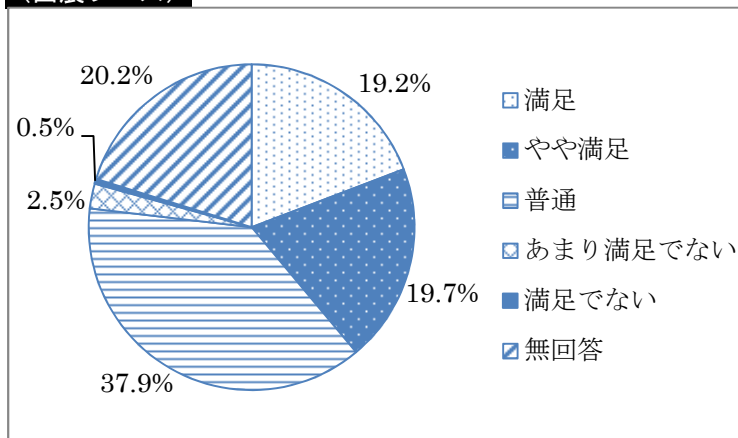
#### （バザー内容）



##### ○理由

- ・田原助産所のクッキー
- ・お店が少ない
- ・みなさんの手作りが心温まった
- ・玄米おにぎりとか帽子とかがあってすごかった
- ・自分の好みのものが少ない
- ・営利組織が出展した
- ・高かった
- ・手作り品や作業支援の品物が良かった

#### （出展ブース）

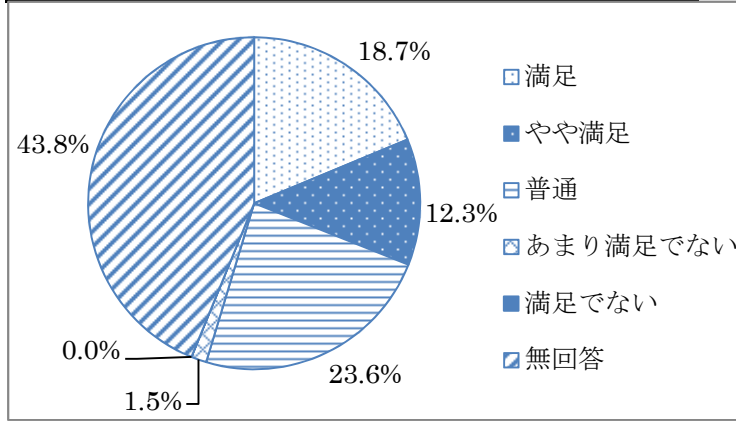


##### ○理由

- ・手書きのポップ
- ・みなさんの考えが見れて良かった
- ・今回は少ないと思う
- ・子どもが体験できるブースがあったから
- ・菜の花ブレスレット製作
- ・各ブースとも説明、展示が分かりやすく理解できた



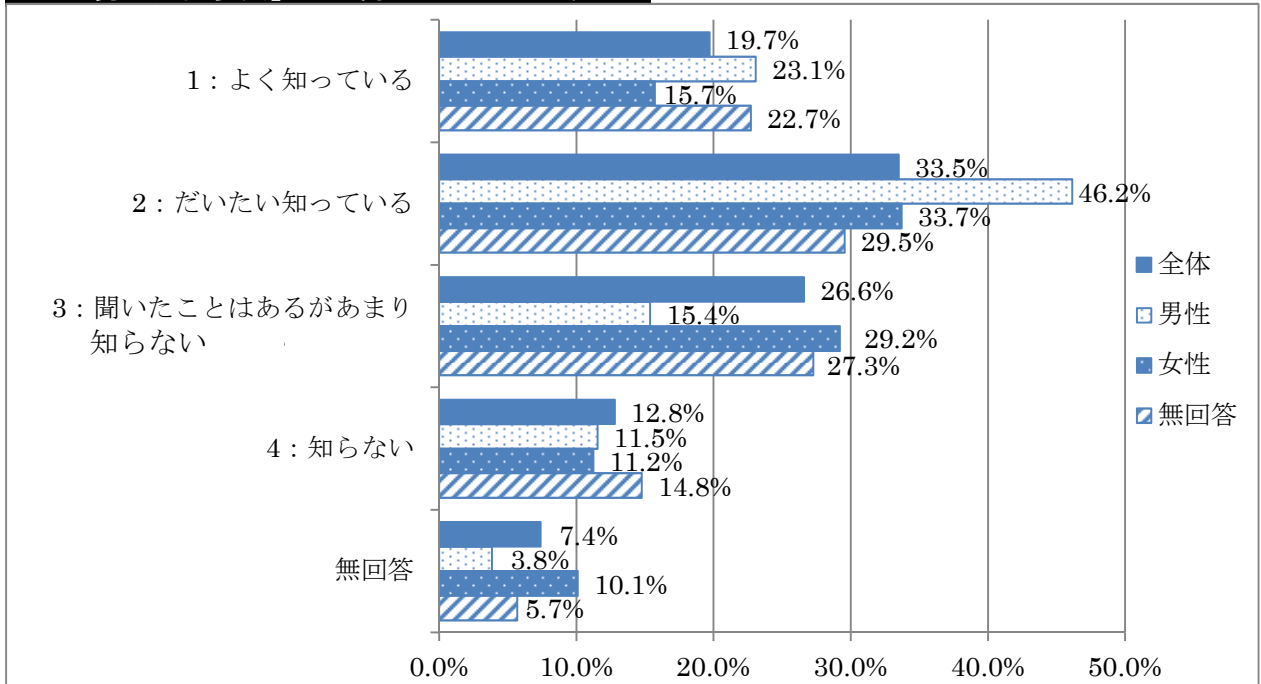
### 5 「ダキシメルオモイ」展&講演会はいかがでしたか？



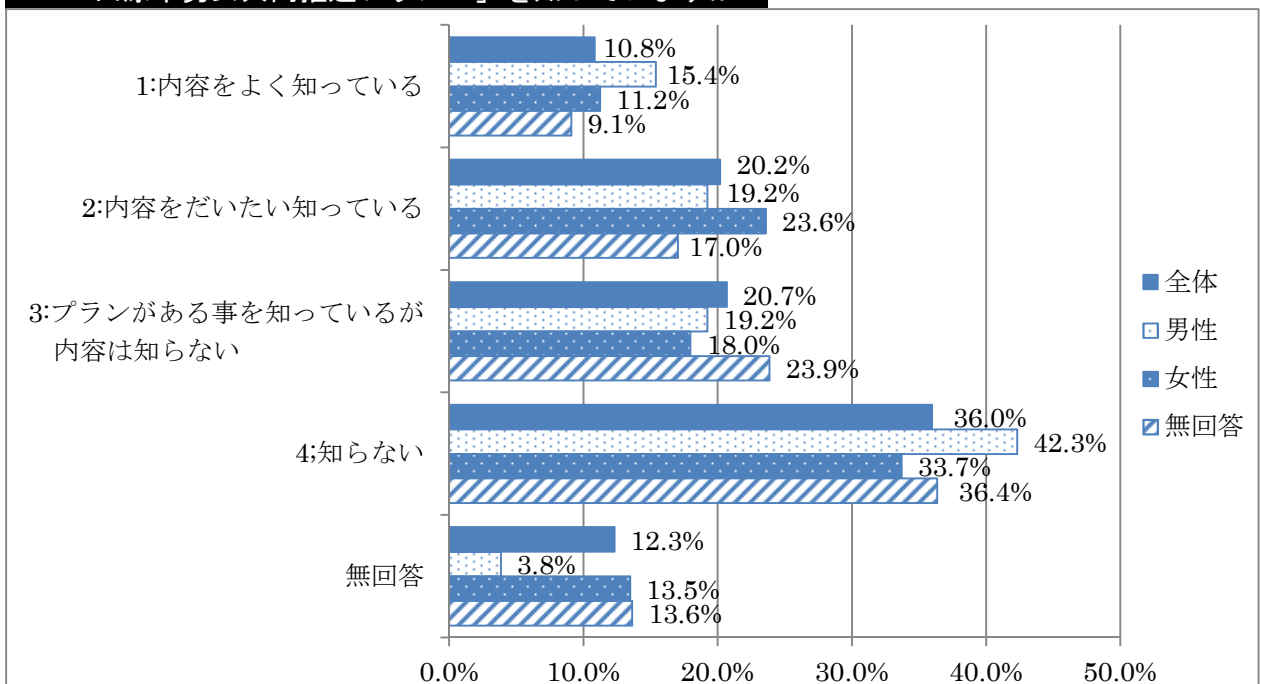
#### ○理由

- ・絵のすばらしさ
- ・作者の想いが伝わってきた
- ・絵がすてき
- ・小林さんからオモイを聞いた。これからも作品制作に励んでほしい。
- ・すごく上手そうだった
- ・講演会までいられなかった
- ・会場がざわついていて聴き取り辛かった

### 6 「男女共同参画」とは何か知っていますか？

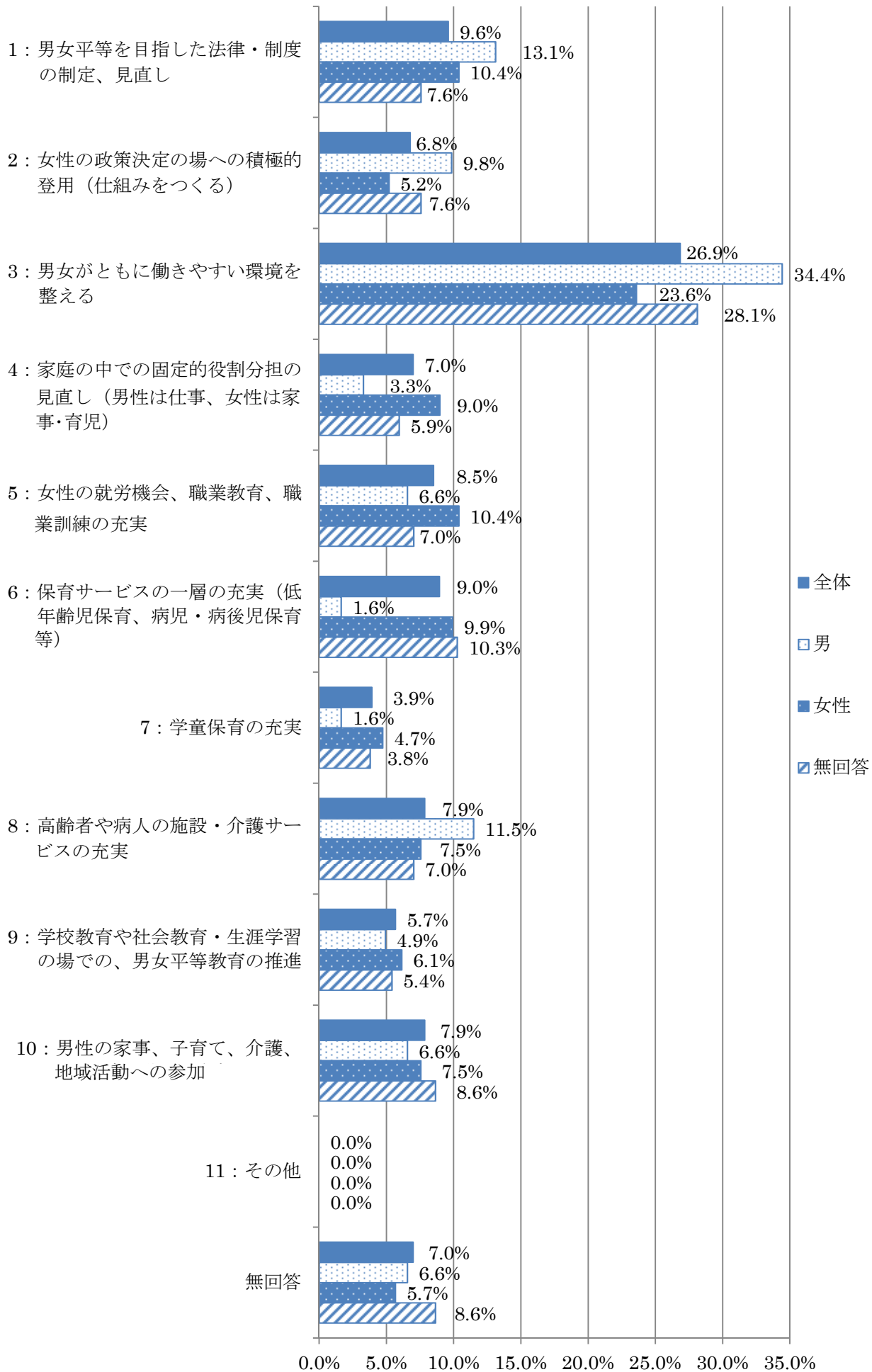


### 7 「田原市男女共同推進プランⅡ」を知っていますか？

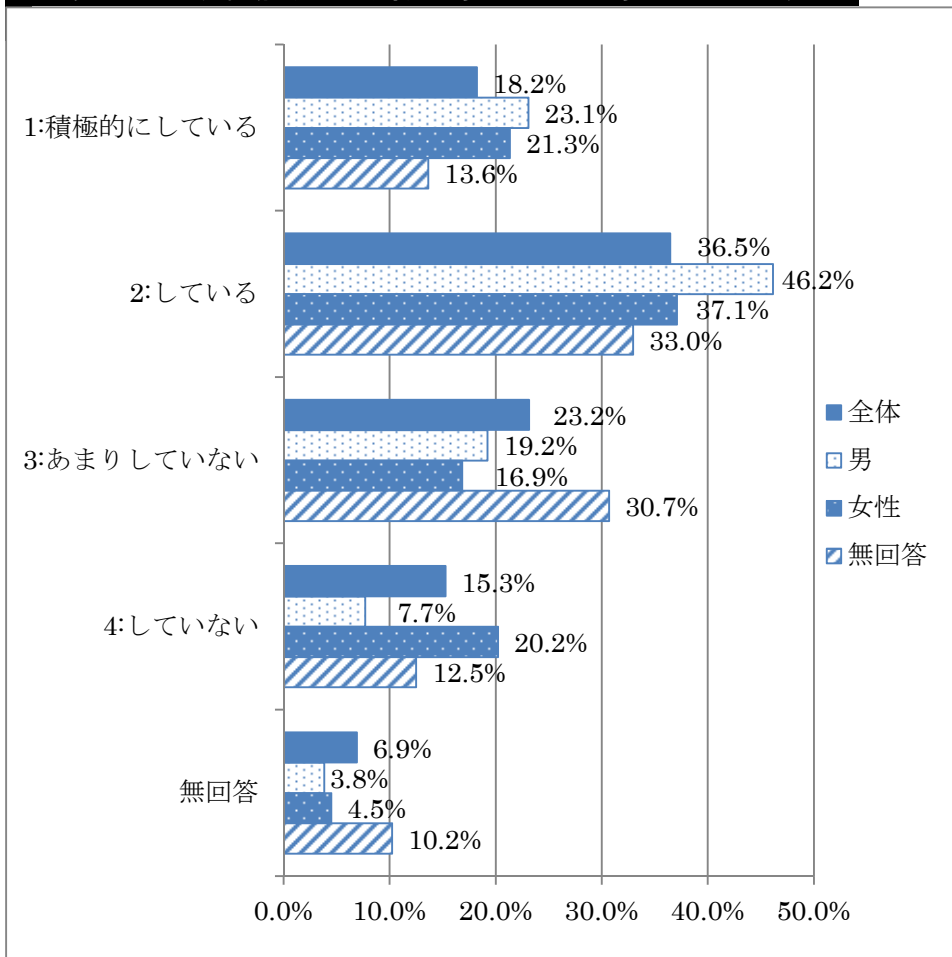




8 男女共同参画社会の推進のため、重要だと思うものはどれですか？（〇印3つまで）

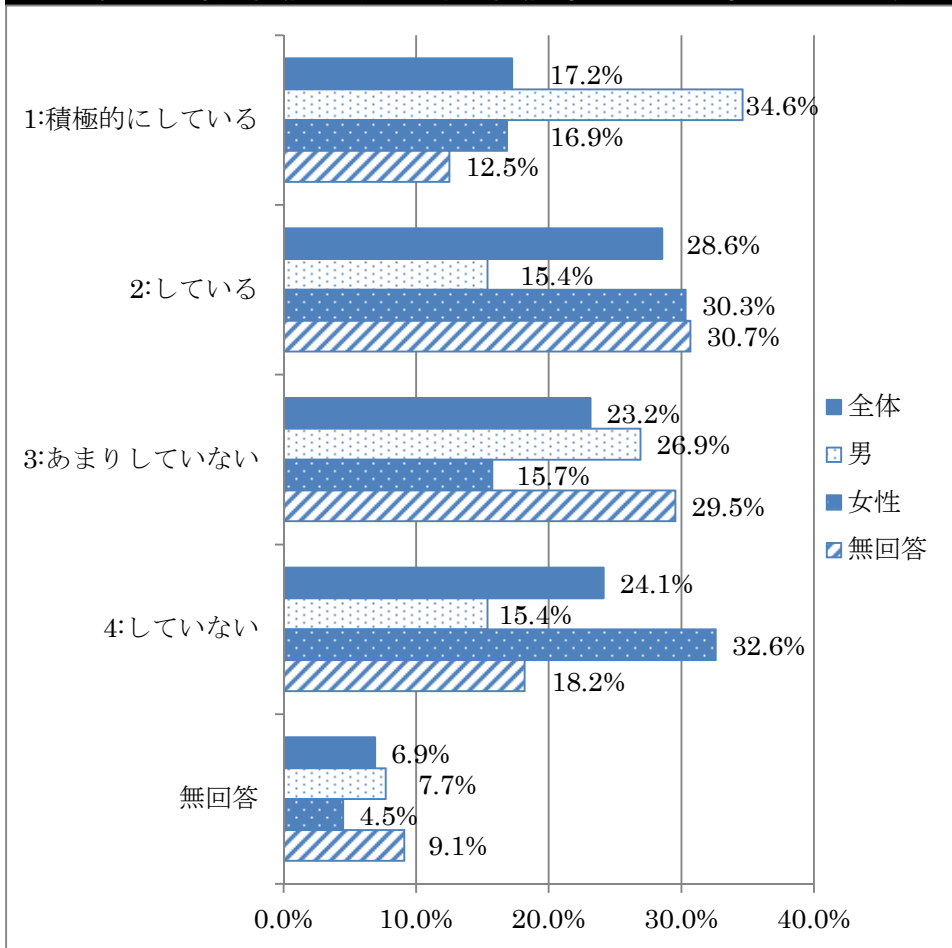


9 あなたは地域活動（自治会等）に参加もしくは参画していますか？



- 活動内容
- ・地区、町内の行事
  - ・防災訓練
  - ・草刈活動
  - ・清掃活動
  - ・海岸清掃
  - ・リサイクル活動

10 あなたは市民活動やボランティア活動に参加もしくは参画していますか？



- 活動内容
- ・健康リーダー
  - ・子育て支援
  - ・手話サークル
  - ・干潟を守る会
  - ・海岸清掃
  - ・530運動、清掃活動

## 11 その他、イベントや男女共同参画、市民協働などについて、ご意見やご感想があればご記入ください。

### フェスティバル全体について

(年代性別)

- しみんのひろばについて、バザーが始まる前にものを売ってました。それで良いんですか？(不明)
- フェスティバル&しみんのひろばに参加する団体が多いことに驚いた。良いことです。(60代女性)
- 知人の付き合いで毎年来ている。(女性)
- 老人にはあまりなじめない。(不明)
- バザーにパンの製造販売する店が出展していたが、出展条件を市民活動、ボランティア団体、個人に限定した方が他の団体から理解が得られると思う。(60代男性)
- 若い世代は男女共同参画や市民協働について知らない人が多いので、若い世代にもたくさん知ってもらえる宣伝をした方が良いかなあ。(20代女性)
- 普段あまり考えることがないので、子ども達と楽しくイベントに参加することができて良かったです。(30代)
- ここ最近、こういった会に若い方が参加することが増えてきており、とても良いことだと思います。もう少し「男女共同参画とはどんなものか」が分かりやすく捉えられるコーナーがあっても良かったかも。(20代女性)
- この会は10年経つのに一部の人にしか知られていないと思う。啓発活動(PR)が必要。演奏が特に良かった。(60代女性)
- フェスティバル自体が知られていない。(60代女性)

### 映画上映について

(年代性別)

- 今日は映画のみの参加でした。(60代)
- ずっと同年代を呉で過ごした私にとっては、懐かしい思い出でした。(70代女性)
- 田原市のイベントは、1年通して楽しめたりと充実したプランがとられていると感じます。今日の映画は、今見ておくべき映画だと感じます。どこの国とは言わないけど、ミサイルで戦争について少し現実的に。本当にありがとうございました。(40代女性)

### その他

(年代性別)

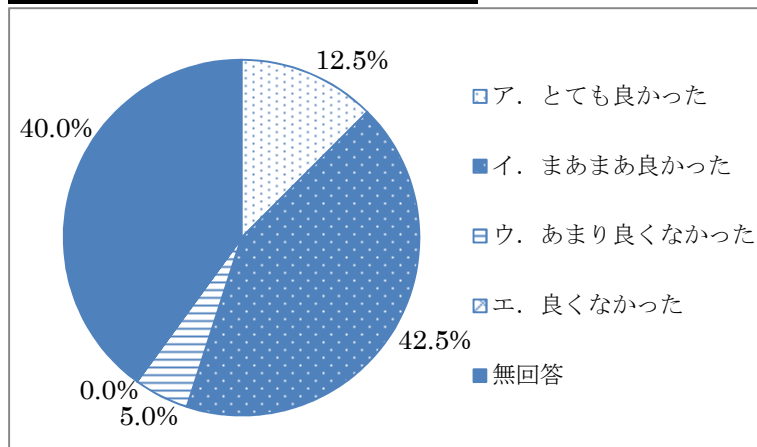
- 今後もみんなが平和で笑顔のある生活が継続されるよう積極的なPR、企画をお願いします。(60代女性)
- なかなか参加するのは難しいです。子供も一緒に参加できることがあると良いです。(40代)
- 男女共同参画の意識啓発する場に一層努める企画を今後も積極的に継続させる。(60代)
- 市民老若誰でも参加できるイベントを開く。(30代)
- 若い世代(10代~20代)が知れる(参加しやすい)イベントがあれば良いと思います。(30代)
- 市民の勉強会の参加を身近にする方法があると良い。(40代)
- 活動することで少しでもよくなるようになる、と周りから良い方向に声かけされるようになるので良いです。(70代男性)
- 今後も企画よろしくをお願いします。(60代女性)
- 男女、家庭、地域ともに意識を高めて、和やかに暮らせる社会を目指す。全ての平和のために！！今後も企画よろしく！！(60代男性)
- 自ら動くことに躊躇する傾向が強いと感じており、もっと自発的になれる仕掛けや動機付けとなるものが必要だと思う。(男性)

# 平成29年度男女共同参画フェスティバル&しみんのひろば 出展者アンケート結果

## ■ イベント概要

日時・場所	平成29年8月27日(日) 10:00~16:00@田原文化会館
アンケート回収数	26(回収率:65.0%)
参加団体数(人数)	40団体(231名)

### 1. 参加してみていかがでしたか。



#### 意見

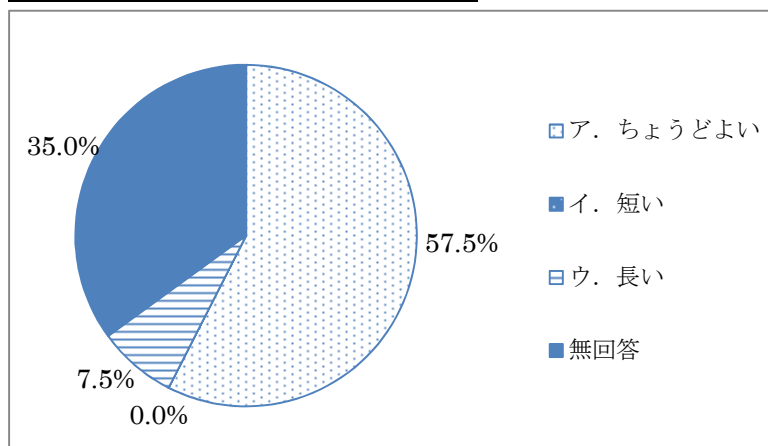
- いろいろな出会いがあって良かった。
- ステージ発表でたくさんの人たちに見ていただけて良かった。ステージも「ダキシメルオモイ」の絵で飾られているのが良かった。
- 参加グループが多いのにびっくりした。
- 参加団体が多種なため、焦点がぼけているように感じた。
- 主旨があまり表現されていなかった。
- 物を販売するブースの配置に工夫が必要ではないか。

○例年よりにぎわいが少なかった。合同イベントであったのに「なぜか」という思い。出展者が映画を見るタイミングは、別に設けてはどうか。来場者がいるのに出展者が映画を見に行ってしまう、出展ブースに誰もいないのはあまりに寂しい。何のために開催するイベントなのか改めて整理した方が良いのでは。

○外部からの一般のお客様が少なく、もっと広く一般の多くの方に録音図書館をPRできたら良かったと思う。

○自分が委員のためブースの状況を把握できないので、お客様の反応をつかめない。

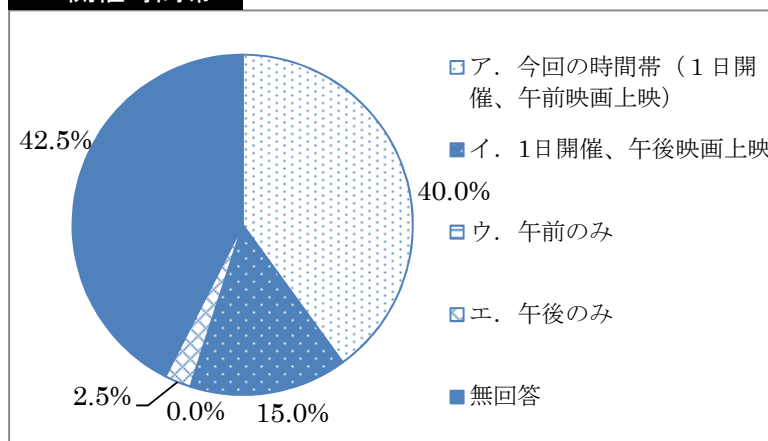
### 2. 開催時間はいかがでしたか。



#### 意見

- 平均的に人が来てくれた。
- 今まで通りの時間で良いと思う。
- 今回の人出を思えば、最後の1時間はほとんど人が来なかったのも、その分は長すぎだと思う。
- ステージ終了後が終わりの時間でもよいと思った。
- 後半ちょっと早く片付けさせていただいた。

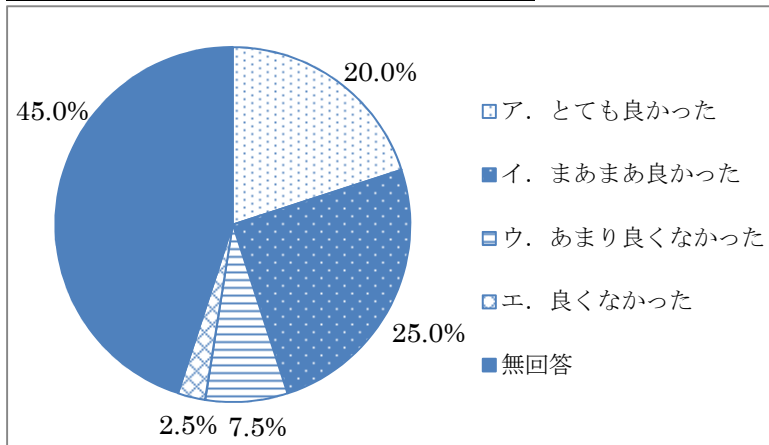
### 3. 開催時間帯



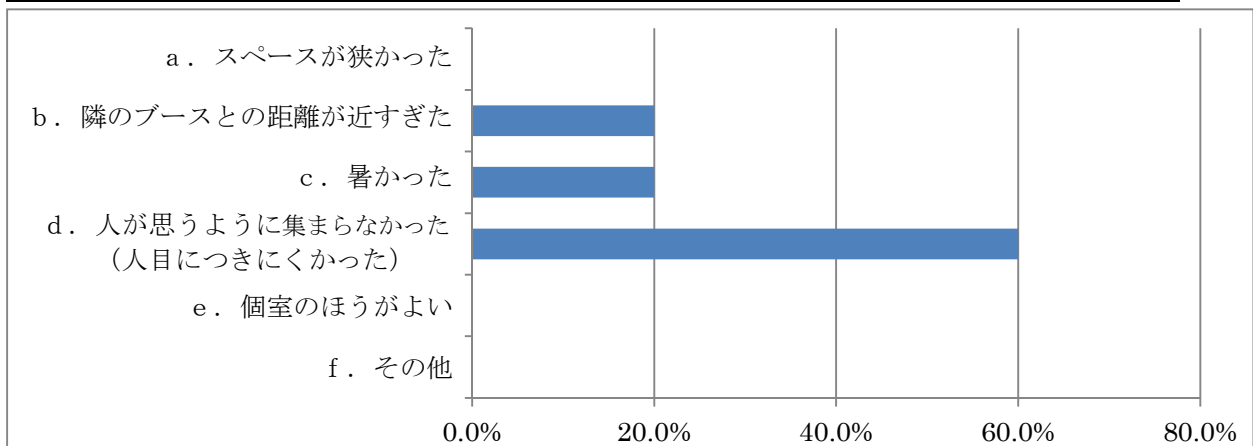
#### 意見

- どちらが良いのか分からない。
- 個人的には、午後の映画だと眠りに誘われる。

#### 4 出展場所についてお伺いします。



#### 4-1. ウ. あまりよくなかった、エ. 良くなかったと回答した方に理由をお伺いします。



#### 意見

○すぐ隣でギターと歌の演奏が始まり、録音体験に支障があった。ちょうど午後で人出が少なく、たまたま体験者はいなかったが。

#### 5 資材

○びったりでした。

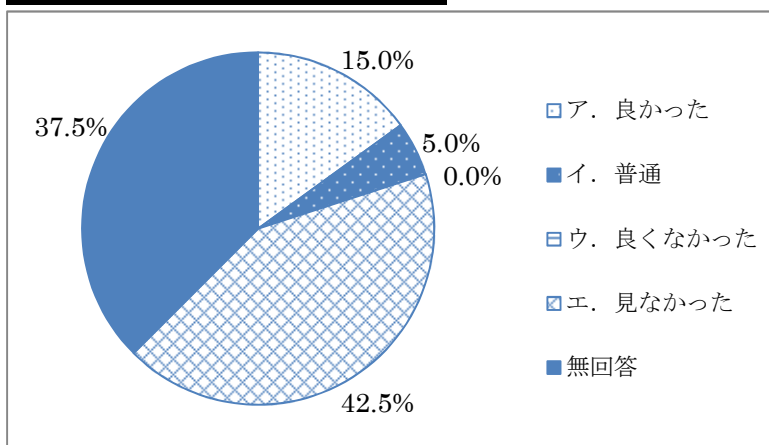
○施設のパネルを使いやすい（組み立てやすい、扱いやすい）ものにして下さい。たぶん利用する方はどなたも感じていると思う。

○BGM。多目的ホールはCDを流せる設備があるのでは。開催時間帯にほぼ静まり返っている多目的ホールは、とてもイベント実施中と思えなかった。

○パネルの設置の件、お金もかかりますがセットしやすい機材に替えることができれば。

○展示物を忘れたので次回には持っていきたいと思った。

#### 6 映画上映はいかがでしたか。



#### 意見

○年配の方に意見を聞いたところ「アニメ？と初めは見えていたが、思っていた以上に心打たれた」との感想をいただいた。

○いつものように前の日（説明会）に見せてほしかった。

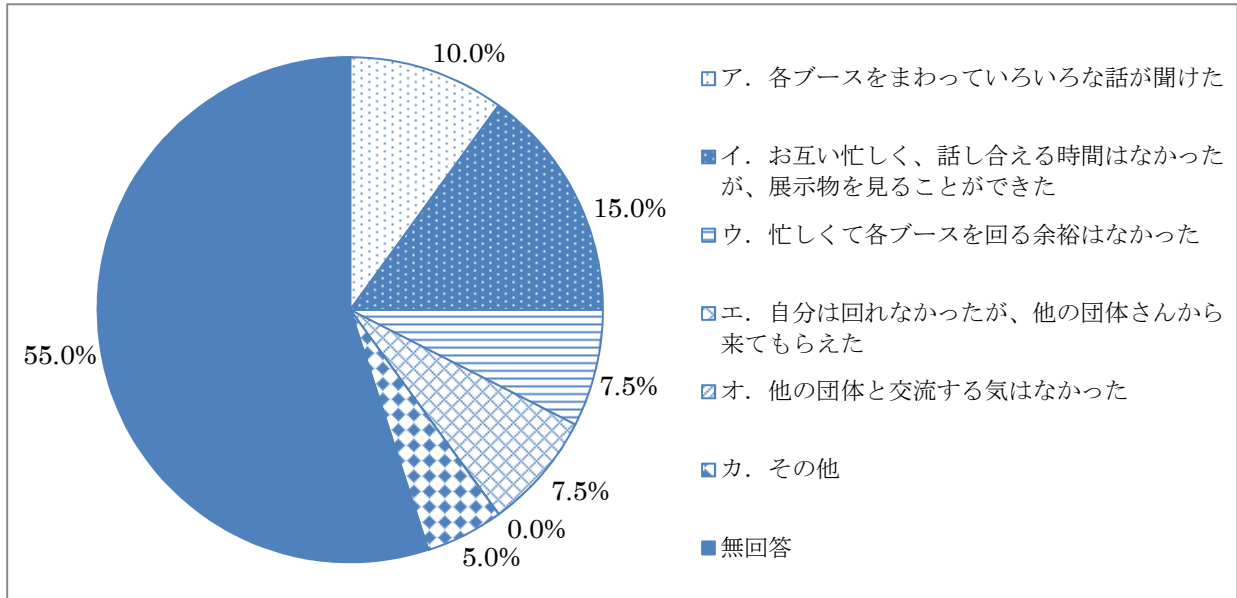
○ステージ発表がトップだったため、準備で最後まで見られなかった。

○戦争と平和について話し合う場があればと思った。

○このアンケート項目自体どうなのか。来場者に聞くべきでは。



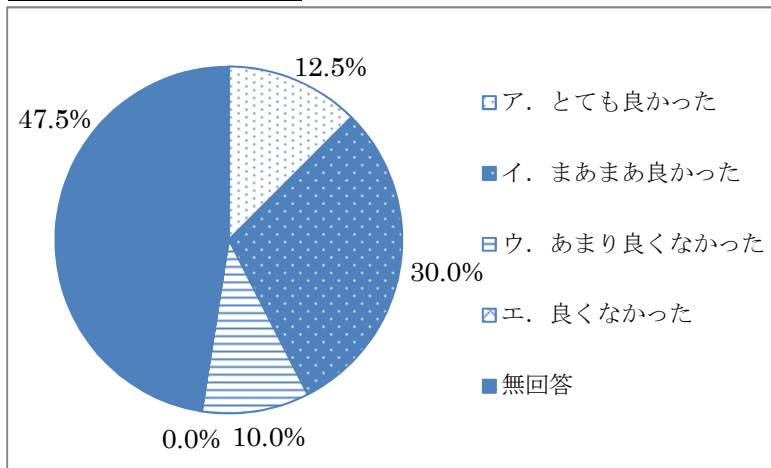
## 7. 他の団体と交流できましたか。



### 意見

- 横のブースの方と話ができ良かった。担当の持ち場があり、他は忙しくて回れなかった。
- 委員として自分のブースにいる時間はゼロだったが、一応他の団体の様子は見させていただいた。
- 付近のブースに人はいなかった。
- ゆっくりと1日を過ごした。

## 8. 今年は初めて「男女共同参画フェスティバル」と「しみのひろば」を合同で開催しましたが、いかがでしたか。

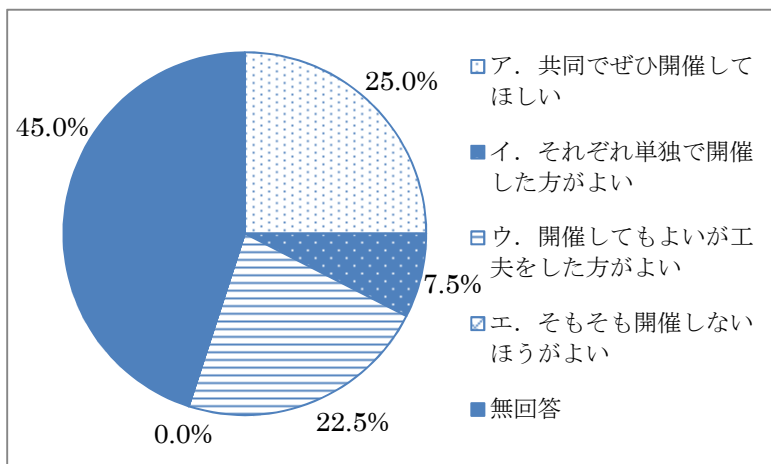


### 意見

- 男女共同参画フェスティバルで今まで知り合えなかった団体と交流できたのは良かった。
- 子育て井戸端会議ができ、次回10月11日につなげる動きができたのが良かった。
- 小林憲明氏の企画はとても良かった。若い方の参加もあり、合同開催として良かったと思う。
- アトリウムまで足を延ばしたが、しみのひろばは何をしているのかよく分からなかった。例えば、手狭でも多目的ホールの中に全て詰め込んで

- しまってはどうか。出展者同士の交流につながると思う。
- 参加団体が30団体前後いなければ、別の日開催が望ましい。
- 良かったのか良くなかったのか分からない。

### 8-1. 次回のイベントの開催についてお伺いします。



### 工夫した方がよい点についての意見

- しみのひろばは行政色の強い団体数そのまま、市民活動団体、ボランティア、地域コミュニティ、NPO法人の出展数を増やせばなお良い。
- 市民の企画に少しずつ移行する方針で、行政側も考えるのが良いと思う。
- PRの工夫。人の集め方、集まりたいと思わせる工夫。
- 主旨に合ったイベントとなっているのが不明。
- 時期。

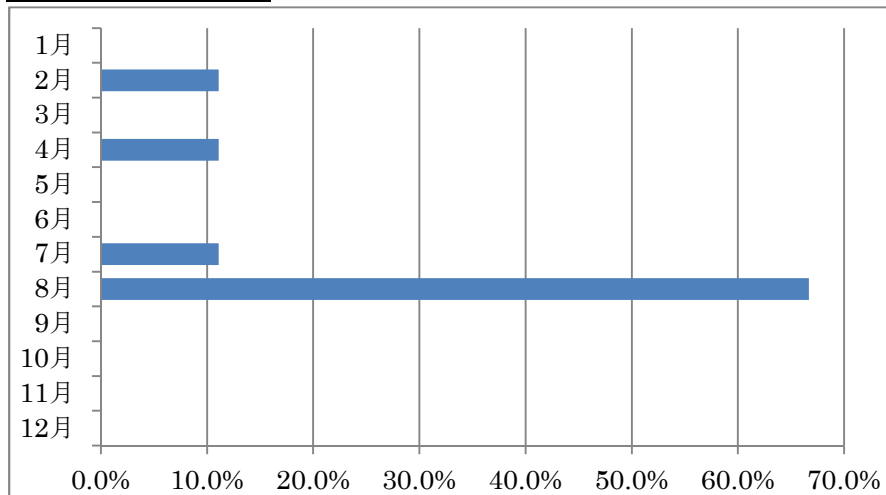
その他意見

○共同で開催でも、単独開催でもどちらでも良いと思う。

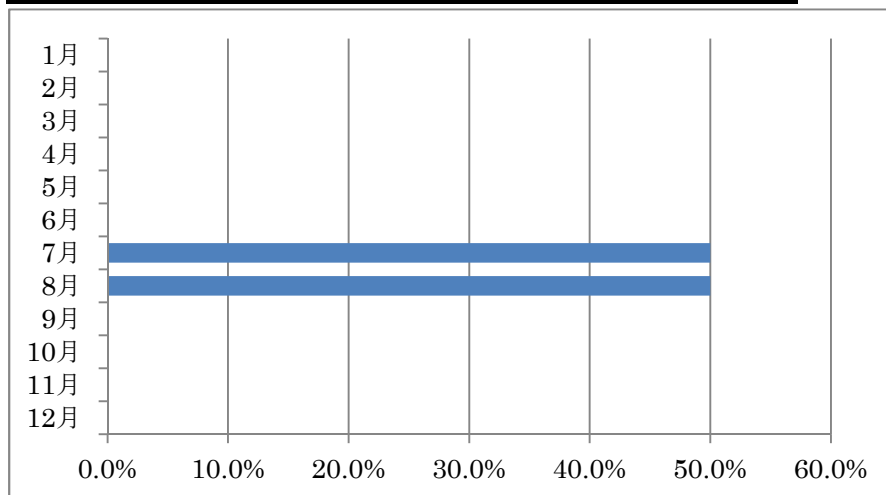
○参加グループも多くて良い。

**8-2. ア. 共同でぜひ開催してほしい イ. それぞれ単独で開催した方がよい ウ. 開催してもよいが内容を工夫した方がよい と答えた方にお聞きします。開催時期はいつごろがよいですか。**

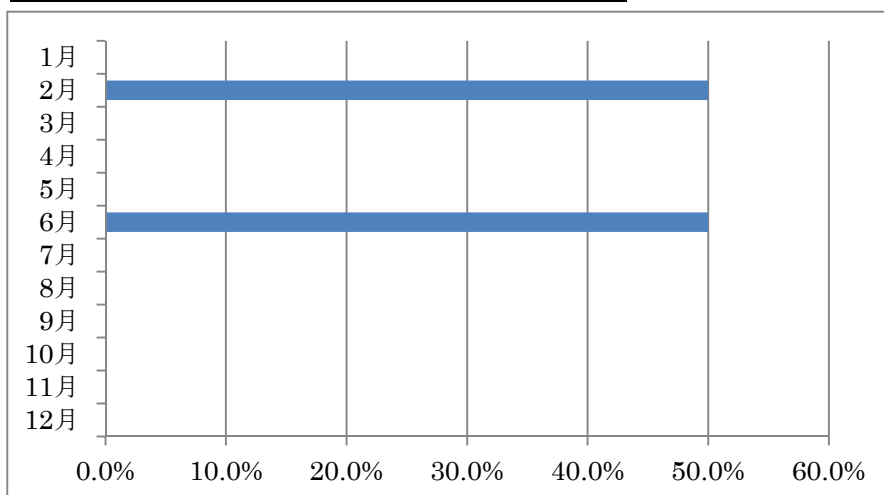
**共同開催の希望時期**



**単独開催の場合の希望時期（男女共同参画フェスティバル）**



**単独開催の場合の希望時期（しみんのひろば）**



※12. 5%の方は、いつでもよいと回答。

## その他、気づいた点、ご要望、感想等がございましたら、お書き下さい。

### イベント全体について

○しみのひろばについて、①開催開始当時から出展者が離れているので、名称を変更し、別のイベントという印象にする。②不安定な開催、運営形態を一新し、市民団体への委託はあきらめる。③出展団体の条件を見直し、営利団体を外す。④出展団体に出版費用の一部を補助する仕組みを導入する。⑤出展の案内書一枚の送付以外に半年以上前に開催日を決定し、平日頃から参加団体を募る。

○委員担当部署がローテーションで移動は良かった。よく分からないが、お金を使わずところなのか？見るだけでもつまらないが。ポスター表面はもう少しすっきりできないか？

○今回しみのひろばと合同開催により参加団体が増え、今までの多目的ホールを中心として開催されていたのが、アトリウムや図書館付近の通路まで広げられたことは、他の一般のお客さんにも目に付くので喜ばしい。しかし、もう少し団体が集まってくればもっとにぎやかになったと思う。アトリウム付近がなんとなく離れ小島みたいで集まりが悪かったような気がした。

○8月は暑すぎ、食品関係の方が大変だと思う。8月の第4週目の日曜日はヒッポファミリークラブの行事と毎年重なっているため、参加が難しい。スタッフは持ち場時間を守るのに手一杯で、他を見る余裕がなかった。改善できないか。

○来客数はあまり多くなかったが、まずは出展者の思い、考えをよく聞き、持続していくのが良いと思う。若い方の参加（出展者、イベント企画）をどのように拡大するのが、田原市の力になると考える。

○ステージ催事の終了がイベントの終了のタイミングとなると良いのでは。ステージ終了とともにお客さんもみな帰り、イベント開催中なのに片づけが始まってしまった。

○私たちは田原の活動を市民のみなさんに知っていただける場（PR）として捉えているので、来場して下さった方に少しでもPRできたかなとは思っている。全体的には、このフェスティバルが何を目的としているのかは、ほとんどの市民の方には理解いただけてないように思われる。また、参加者、出展者が毎年同じ顔ぶれで、テーマが何なのか分からないイベントだと思う。

○このイベントに参加して、今年で3回目になる。毎年同じことを感じる。この主催の主旨がぼやけていてどうにもポイントがつかめない。一部の方（例えば、企画会議参加者等）は、輝けるまちづくりを目指して討論をいただいていることはよく了解しているが、その結果がこのフェスティバルでは残念の一言。現実、この企画の参加者は男女比が2対8で男性の少なさが目立つ。それと若者。この人たちを参加させる企画があってこそ男女共同参画が生きてくる。それが無理ならばこのタイトルは排除すべき。物を売ったり、発表の場を一緒に行ったりするのであれば、市民まつりの一環の場としてクラブ、教室のフェスティバルとして別名で行えば良いと思う。健康体操に参加して、あまりの観客の少なさにどうにか出来ないかと思う。講演会の観客が次の私たちの体操を応援し、それが終わると私たちが次の応援をする。一見人がいるようだが、実は一般客は非常に少ない。ここを何とか解決していかなくては、視野は広がっていかない。

○みなさんいろいろな活動をしていることに感動した。輝きネットも実のある活動にしたいと思う。

○出展者打ち合わせ会に参加して、決められたことを聞いてくるのではなく、それぞれの団体が思ったことを意見として言い合えるところがすばらしいと思った。

○パネル機材（ボード、支柱）は全て同一であるのに、色分け、番号で収納しなければならないなど管理に無用な方法が取られているが、実効性のある管理に改めていただきたい。机が傷んでいるものがいくつかあったため点検、修理をして下さい。

## 出展ブース、ステージ発表について

○ダキシメルオモイの絵の展示が印象的だったが、小林さんのお話を聞きそびれた。映画上映が長いので、観客の各ブースへの回りが悪かった。映画は1時くらいから上映してほしいと思った。

○たはら d e 子育て井戸端会議は初の試みだったが、良い雰囲気でもとても良かった。タイミングも良く、今後このような広がりが続いていくと「田原の暮らし」がもっと生き生きしてくると期待が持てた。

○バザーは元気があったが、パネル展示はしっかり見てくれる人は少ない。参加団体の会員を動員して、主旨が理解されるよう講演やパネルディスカッションを導入してはどうか。

○区別がつきにくいイベントだった。アトリウムでの絵の展示は、とてもインパクトがあった。各団体の活動展示パネルは、文化ホールと多目的ホールの付近にしたらどうか。回遊（移動）しながら目にとまる、読めるのではないか。

## 第11回男女共同参画フェスティバルについて（案）

## 1 フェスティバルの概要

## ○目的

田原市男女共同参画推進プランの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すための啓発イベント。市民活動団体が活動の発表をしたり、団体同士・団体と一般市民同士が交流したりすることによって、自分らしく活動する人と人とのネットワークを広げる。また、男女共同参画に関係する映画の上映や学習パネルを展示し、来場者への意識啓発を図る。

○主催 田原市男女共同参画推進懇話会

○日時 平成30年8月26日（日）

○場所 田原文化会館（多目的ホールは使用不可）

○内容 映画上映会、市民活動団体の出展等

## 2 フェスティバルの運営手法等確認事項（※予算成立前のため、現時点での予定）

## (1) 運営体制について

○懇話会にフェスティバル運営部会を設置する。

①懇話会委員の中から部会メンバーを選定し、部会長、副部会長を選出する。

②企画、準備を運営部会で行い、当日運営は懇話会委員全員で行う。

③フェスティバル開催までに4回程度の運営部会を開催する。

## ※部会メンバーの選定

メンバーの改選が無い場合、平成29年度第3回目の懇話会もしくは平成30年度第1回目の懇話会にて決定とする。

## (2) 映画作品の決定

○平成30年度第1回目の懇話会で決定（懇話会委員からの作品提案を受ける）

※映画上映時間帯は、午前とする。

## (3) 懇話会出展内容の検討

○フェスティバル運営部会を中心に準備

## (4) 内容の改良・工夫

○フェスティバルの開催趣旨である『男女共同参画社会の推進』のための内容が十分に伝わる方法を検討する。

○図書館と連携し、フェスティバル開催日に合わせて男女共同参画関連の本のPRをしてもらう。

○高校生の演劇部や劇団たはらじゃに依頼し、男女共同参画をテーマで公演を行なってもらう。

○おもてなしとして、茶席を設ける。（男女共同参画にちなんだ和菓子の製作）

○9月に市で国際サーフィン連盟主催の2018世界サーフィン選手権が行われるにあたり、連携に配慮する。

## (5) 市のイベントと同時開催

○田原市のイベント適正化ガイドラインにもたれ開催する。



**<参考>これまでのフェスティバル (会場：田原文化会館)**

- 第10回：平成29年8月27日（日）10:00～16:00  
（午前）映画「この世界の片隅に」上映 ※オープニングにて団体紹介  
（午後）市民活動団体によるステージ発表  
（終日）市民活動団体による出展（ブース・パネル展示、ワークショップ等）
  
- 第9回：平成28年8月28日（日）10:00～15:00  
（午前）映画「奇跡のリンゴ」上映 ※オープニングにて団体紹介  
（午後）市民活動団体の活動発表  
（終日）市民活動団体による出展（パネル展示、ワークショップ、フリーマーケット等）
  
- 第8回：平成27年8月24日（日）10:00～16:00  
（午前）映画「ぼくたちの家族」上映 ※オープニングにて団体紹介  
（午後）市民活動団体の活動発表  
（終日）市民活動団体による出展（パネル展示、ワークショップ等）
  
- 第7回：平成26年8月24日（日）10:00～16:00  
（午前）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
（午後）映画「そして父になる」上映
  
- 第6回：平成25年8月25日（日）10:00～16:00  
（午前）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
（午後）映画「幸福な食卓」上映&監督トークショー  
映画監督 小松隆志さん× 映画評論家 高野史枝さん
  
- 第5回：平成24年8月26日（日）10:00～16:00  
（午前）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
（午後）映画「60歳のラブレター」上映
  
- 第4回：平成23年8月28日（日）10:00～16:00  
（午前）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
（午後）映画「フラワーズ」上映
  
- 第3回：平成22年9月11日（日）10:00～15:30  
（終日）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
同時開催 あいち国際女性映画祭「プリンセス・マヤ」上映  
映画監督 テレサ・ファビク氏 講演
  
- 第2回：平成21年9月5日（土）10:00～16:00  
（終日）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
同時開催 あいち国際女性映画祭「飛べ、ペンギン」上映  
プロデューサー ナム・ギュソン氏 講演
  
- 第1回：平成20年9月6日（土）10:00～16:00  
（午前）市民活動団体による出展（パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等）  
同時開催 あいち国際女性映画祭「ティラミス」上映  
映画監督 パウラ・ヴァンデルウスト氏 講演

## 男女共同参画推進プランⅡに基づく平成30年度実施予定事業

## 第1項 人権尊重と男女平等の意識づくり

## ■推進施策の成果指標

プラン頁	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	
1	13	男女共同参画関連講座等の開催・支援	人事課	男女共同参画職員研修の実施（対象者、実施時期未定）	男女共同参画職員研修の実施（対象者、実施時期未定）
2	13	人権に対する啓発活動 他	企画課	男女共同参画フェスティバル開催(8月27日) 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした映画上映等を通して、市民への意識啓発を図る。	男女共同参画フェスティバル開催(8月26日) 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした映画上映等を通して、市民への意識啓発を図る。
3	13	家庭相談事業	子育て支援課	市役所子育て支援課に2名家庭相談員を配置し、子どもの養育やDVなど、家庭における人間関係及び児童の養育等の相談対応を図るとともに、要保護児童及び要支援家庭の見守り、訪問活動を実施する。	市役所子育て支援課に2名家庭相談員を配置し、子どもの養育やDVなど、家庭における人間関係及び児童の養育等の相談対応を図るとともに、要保護児童及び要支援家庭の見守り、訪問活動を実施する。
4	13		健康課	妊娠・出産・育児等で困っている家庭を把握し、必要な支援が開始できるような相談・支援対応を行う。	初産妊婦全戸訪問を開始し、支援の必要な妊産婦を早期に把握する。また、必要な家庭には産後ケア事業や養育支援訪問を実施し早期支援を開始する。
5	13	児童虐待防止事業	子育て支援課	要保護児童対策地域協議会(代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議)の運営により、児童に関わる各機関の連携と役割分担を充実し、児童虐待の早期発見と必要な支援、市民啓発を実施する。	要保護児童対策地域協議会(代表者会議1回・実務者会議12回・個別ケース検討会議)の運営により、児童に関わる各機関の連携と役割分担を充実し、児童虐待の早期発見と必要な支援、市民啓発を実施する。
6	15	青少年健全育成事業	生涯学習課	地域づくり活動推進交付金として、校区の青少年健全育成活動を支援する。	青少年健全育成推進協議会1回、生徒指導連絡協議会との合同会議を1回開催し、家庭教育及び青少年の健全育成の推進を図る(会長1名、推進員40名)
7	16	小中学校家庭教育啓発講演会	学校教育課	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育・健全育成等の講演会・講座等を開催する。	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育会等を開催する。

## 第2項 誰もが参画のまちづくり

### ■推進施策の成果指標

プラン頁		課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業
1	20	地域福祉課	審議会、委員会等の女性の登用推進	民生・児童委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】
2	20		審議会、委員会等の女性の登用推進	保護司の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】
3	20		審議会、委員会等の女性の登用推進	人権擁護委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。
4	20	教育総務課	審議会、委員会等の女性の登用推進	教育委員会委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。
5	20	農業委員会事務局	審議会、委員会等の女性の登用推進	農業委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。
6	21	企画課	女性リーダーの育成・支援	県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を募集し、支援する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。
7	22	総務課	地域活動への女性の参画促進	地域活動の中心となるコミュニティ団体等の運営に、女性が積極的に参加できる環境づくりを促進するため、コミュニティ団体等を対象とした男女共同参画講座を開催する。	地域コミュニティ連合会定例理事会(任意)又は研修会の中で、男女共同参画をテーマとして取り上げる。	地域コミュニティ連合会研修会、専門委員会の中で、男女共同参画をテーマとして取り上げる。
8	24	防災対策課	防災に関するワークショップ、研修会等の開催	防災講習会、ワークショップ等に積極的に市民の参加を促進する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
9	25	環境政策課	環境分野の会議等への女性の登用促進	各種会議等に女性の登用を促進する。	【継続】 環境審議会、たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会、菜の花エコ推進協議会、ゴミ処理対策推進協議会の委員の女性比率に配慮	田原市環境審議会委員において女性委員の比率に配慮。
10	25		地域団体における環境啓発活動	NPO団体の支援、育成を行う。	【継続】 NPO団体の女性会員比率に配慮	NPO菜の花エコネットワークの支援、育成を行う。※女性役員比率に配慮。

### 第3項 生涯安心の暮らしづくり

#### ■ 推進施策の成果指標

プラン頁	課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	
1	31	健康課	健康診査及びがん検診の受診推進	健康診査、人間ドック、各種がん検診、骨粗しょう症検診、歯の検診について受診の推進を図る。	【継続】 受診率向上のため、未受診者が多い働き世代や子育て世代への受診推進を図る。	【継続】 例年どおり実施
2	31		健康教育	病態別教室、運動教室、一般健康講座等を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
3	31		健康診査の実施	妊産婦乳児・4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査、むし歯予防教室を実施する。	【継続】 子育て支援型の健診体制の充実を図る。	【継続】 例年どおり実施
4	31		母子健康手帳交付	母子健康手帳の交付時に、妊娠・出産・子育て・家庭に関する相談支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
5	31		育児相談	乳幼児・妊産婦を対象とした健康相談、栄養相談、母乳相談、離乳食相談、歯科相談を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
6	31		家庭訪問	新生児・乳幼児・妊産婦のいる家庭へ訪問し、保健指導・身体計測・相談等支援を行う。	保健師による家庭訪問の他、子育て安心見守り隊による新生児・乳児全戸訪問を実施する。	【継続】 例年どおり実施
7	31		予防接種	乳幼児、児童生徒を対象に予防接種を実施する。 乳幼児：ポリオ、4種混合、3種混合、MR、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎 小学生：2種混合、日本脳炎 中学生：子宮頸がん、日本脳炎 高校生：子宮頸がん、日本脳炎	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
8	34	高齢福祉課	介護保険事業	要支援、要介護状態になる前に介護予防事業を実施し、要介護状態への移行を防止する	【継続】 例年どおり実施	広域連合からの受託事業とし継続して行う。
9	34		介護保険事業	全高齢者を対象とする介護予防事業	【継続】 例年どおり実施	広域連合からの受託事業とし継続して行う。
10	34		介護保険事業	地域包括支援センターによる総合的な相談支援業務を行う。(権利擁護事業、ケアマネジメント事業を含む。)	【継続】 例年どおり実施	広域連合からの受託事業とし継続して行う。
11	34		介護保険事業(介護教室)	要介護者を介護する家族に対し支援事業(認知症介護教室、介護教室)を行う	【継続】 例年どおり実施	広域連合からの受託事業とし継続して行う。

### 第3項 生涯安心の暮らしづくり

#### ■推進施策の成果指標

プラン員	課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	
12	34	高齢者福祉サービスの充実	社会的支援が必要な高齢者に対し、家事や軽作業など日常生活上の援助をすることにより、高齢者の自立した計画の継続を可能にする。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
13	34	高齢者福祉課	調理が困難なひとり暮らし高齢者等を対象に、昼食を週5回届けることにより栄養改善並びに安否確認を行う。	【継続】 例年どおり実施	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	
14	34	高齢者福祉サービスの充実	高齢者の使用している寝具を、乾燥消毒し、衛生管理を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
15	34	高齢者福祉サービスの充実	65歳以上の高齢者等が、在宅で生活をしやすいように住宅を改修する費用の補助を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
16	34	高齢福祉課	認知症や知的障害等により福祉サービスを利用する際の権利を守るため成年後見制度の利用支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
17	34	障害児レスパイトサービス事業	障害児を持つ親の介護負担の軽減と障害を持つ本人の社会性の向上、生活習慣を身につけることを目的としたサービス。日中レスパイトは、長期休暇(夏・春・冬休み)、赤羽根福祉センター(又はあつみライフランド)にて開催、定員5名。宿泊レスパイトは、5月～10月の第3金曜日(7月、8月は第3、第4金曜日)、Villa うえ～ぶにて年間8回、定員2名(7月、8月は各4名)。	障害児を持つ親の介護負担の軽減と障害を持つ本人の社会性の向上、生活習慣を身につけることを目的としたサービス。日中レスパイトは、長期休暇(夏・春・冬休み)、赤羽根福祉センター(又はあつみライフランド)にて開催、定員5名。宿泊レスパイトは、5月～10月の第3金曜日(7月、8月は第3、第4金曜日)、Villa うえ～ぶにて年間8回、定員2名(7月、8月は各4名)。	障害児の家族の介護負担の軽減である日中一時事業、障害を持つ本人の生活能力向上の機能訓練等を行う放課後等デイサービスが田原市に設置されたため事業を見直し。保護者支援事業と障害児支援を総合的に支援をしていくことを目的として実施する「こども発達支援事業」に統合。	
18	35	子育て支援課	広報啓発活動による普及	DVのメカニズムや背景、実態などについて市民や関係機関の理解が深まるよう、さまざまな機会を通じて広報活動を行う。	DVのメカニズムや背景、実態などについて市民や関係機関の理解が深まるよう、広報誌を通じて広報活動を行う。	【継続】 例年通り実施
19	37	母子父子家庭相談事業	母子・父子自立支援員1名を市役所子育て支援課に配置し、日常生活、児童の養育、就業等についての相談に対応する。	母子・父子自立支援員1名を市役所子育て支援課に配置し、日常生活、児童の養育、就業等についての相談に対応する。	【継続】 例年通り実施	
20	37	母子・父子自立支援事業	母子・父子家庭の自立を促進するため、就職に必要な知識、技能を修得しようとする母等に対して自立支援給付金、高等職業訓練促進給付金を支給する。	母子・父子家庭の自立を促進するため、就職に必要な知識、技能を修得しようとする母等に対して自立支援給付金、高等職業訓練促進給付金を支給する。	【継続】 例年通り実施	
21	37	母子家庭等日常生活支援	母子家庭等の日常生活を支援するため家庭生活支援員(ヘルパー)を派遣する。(支援内容:家事、育児)	母子家庭等の日常生活を支援するため家庭生活支援員(ヘルパー)を派遣する。(支援内容:家事、育児)	【継続】 例年通り実施	



## 第4項 働きやすい場づくり

### ■推進施策の成果指標

プラン		課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業
1	38	企画課 商工観光課	事業所に対する男女共同参画の啓発	事業所へ法制度紹介及び女性の労働条件の向上に向けた情報を提供する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施
2	40	生涯学習課	児童クラブ(学童保育)	保護者が就業等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、児童クラブを設け、指導員による遊びの指導や生活の場の提供を行う。 (平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施 10クラブ 2/28現在の申込み者数 326名 (待機児童なし) 指導員数 42人	【継続】 例年どおり実施 10クラブ (待機児童なし) 指導員数 43人
3	40		放課後子ども教室	小学校に就学している児童に対して、放課後子ども教室を設け、指導員指導の下、スポーツ・文化等の体験活動を行う。(平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施 7教室 (亀山教室 減) 2/28現在の申込み者数 186名 (待機児童なし) 指導員数 23人	【継続】 例年どおり実施 7教室 (待機児童なし) 指導員数 24人
4	40		児童センター運営事業	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、親子関係へのアドバイス活動等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、親子関係へのアドバイス活動等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、子育てへのアドバイス等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。
5	40	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)
6	40		通常保育事業	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育に欠ける10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育に欠ける10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育を必要とする10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)

## 第4項 働きやすい場づくり

### ■推進施策の成果指標

プラン	課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	
7	40	子育て支援課	特別保育事業	<p>●時間外保育事業〔延長保育〕</p> <p>○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、山北、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30</p> <p>○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場)</p> <p>・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30</p> <p>・保育標準時間認定児童(北部以外)18:30~19:00</p> <p>※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業〔休日保育〕(山北)</p> <p>日曜・祝日・年末年始(365日開園予定)7:30~18:00</p> <p>市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業〔土曜日集合保育〕(山北)</p> <p>祝日・年末年始を除く土曜日7:30~18:00</p> <p>市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p> <p>※漆田(民間):一時預かり事業あり</p>	<p>●時間外保育事業〔延長保育〕</p> <p>○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、山北、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30</p> <p>○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場)</p> <p>・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30</p> <p>・保育標準時間認定児童(北部以外)18:30~19:00</p> <p>※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業〔休日保育〕(山北)</p> <p>日曜・祝日・年末年始(365日開園予定)7:30~18:00</p> <p>市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業〔土曜日集合保育〕(山北)</p> <p>祝日・年末年始を除く土曜日7:30~18:00</p> <p>市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p> <p>※漆田(民間):一時預かり事業あり</p>	<p>●時間外保育事業〔延長保育〕</p> <p>○保育短時間にのみ対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30</p> <p>○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場)</p> <p>・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30</p> <p>・保育標準時間認定児童(北部以外)18:30~19:00</p> <p>※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業〔休日保育〕(野田)</p> <p>日曜・祝日・年末年始(365日開園)7:30~18:00</p> <p>市内の保育園及び認定こども園の利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業〔土曜日集合保育〕(野田)</p> <p>祝日・年末年始を除く土曜日7:30~18:00</p> <p>市内の保育園及び認定こども園の利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p>
8	40	地域子育て支援拠点事業	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム)	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム)	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム)	
9	41	農業委員会事務局	家族経営協定の促進	【継続】 農家における休日や給与、仕事の役割分担と責任を明確にした家族経営協定の締結を促進する。	【継続】 例年どおり実施	
10	43	農政課	農林水産業女性チャレンジ支援	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
11	43	企画課	起業、NPO、ボランティア等発足支援事業	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	

# 推進体制

## ■推進施策の成果指標

プラン頁		課名	プラン事業名	事業内容	H29年度実施予定事業	H30年度実施予定事業
1	45	人事課	市職員の男女共同参画に関する研修	市職員向けの男女共同参画に関係する研修を実施し、職員が各事業で男女共同参画の視点に立った事業実施を行うことを目指す。 研修参加機会を男女の性差に関わらず提供し、女性リーダー養成研修等への参加を積極的に推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定)</li> <li>派遣研修メニューの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定)</li> <li>派遣研修メニューの充実</li> </ul>
2	45	企画課	男女共同参画を推進する行政の会議の設置	プラン事業を総合的、効果的に推進するために、事業担当係長による田原市男女共同参画推進プランワーキングを設置し、各担当課のプランの進捗状況を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁内ワーキング会議開催(年3回)</li> <li>各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁内ワーキング会議開催(年3回)</li> <li>各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。</li> </ul>
3		企画課	市民で構成する組織の設置	市民・団体・企業等からなる田原市男女共同参画推進懇話会を設置し、プランの進捗状況を把握すると共に、幅広い意見を徴収し、男女共同参画の推進に関し、調査審議する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>懇話会開催(年3回)</li> <li>各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>懇話会開催(年3回)</li> <li>各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。</li> </ul>